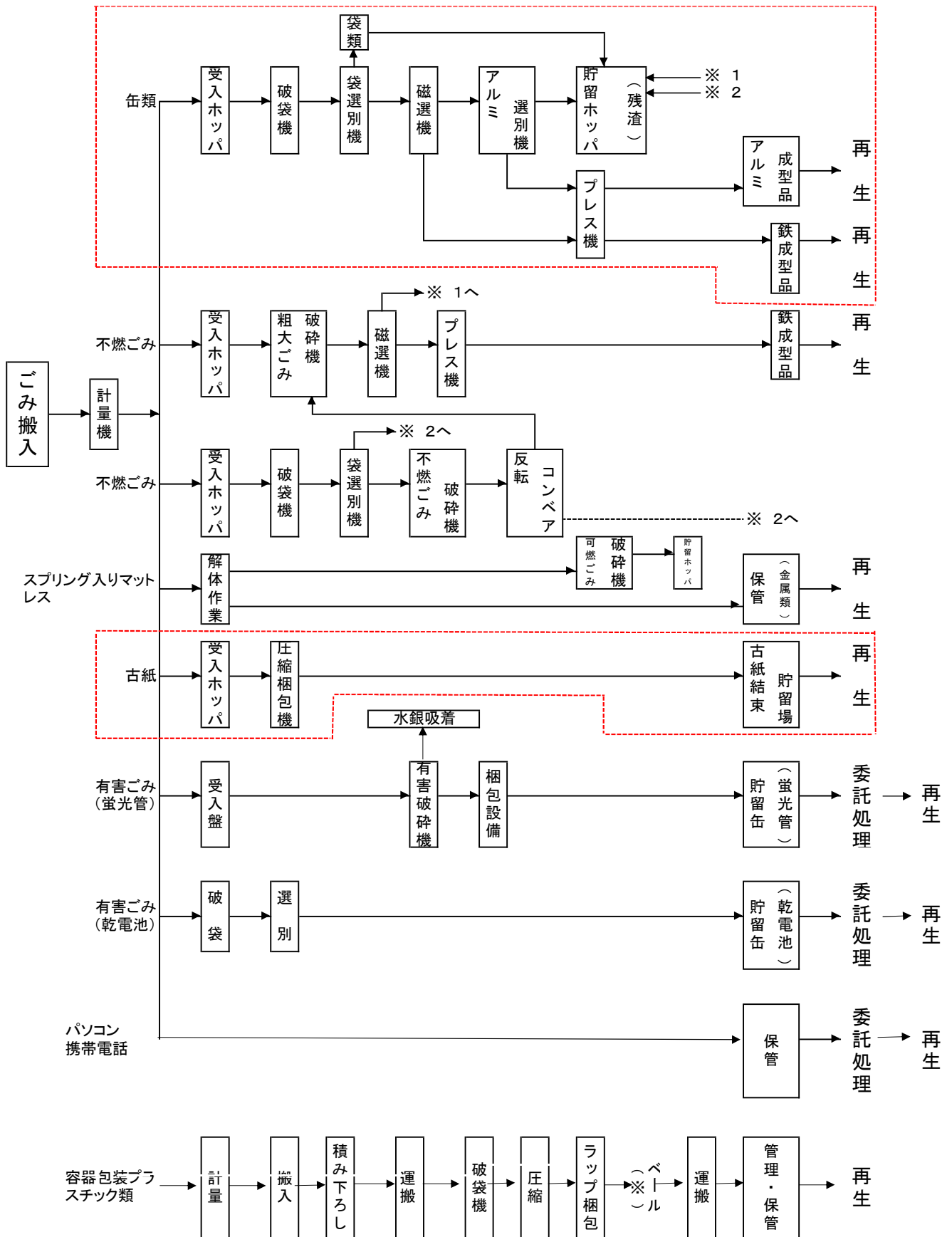


【2】 処理フロー図

1. 粗大ごみ処理施設フロー



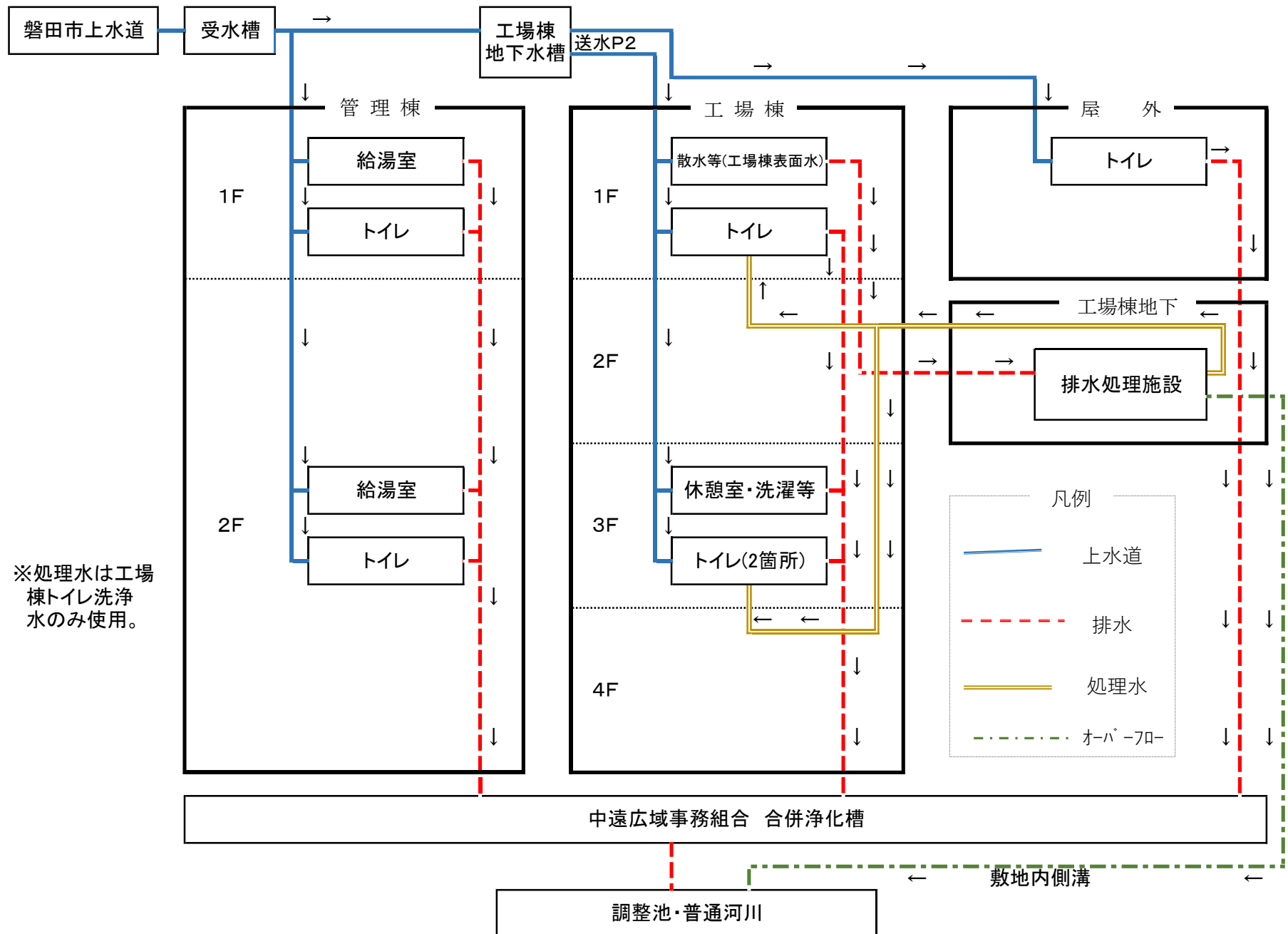
※梱包されたものは通称「ベール」といい、大きさは1m×1m×1m、重さは1つで約240kgです。

<再利用方法>

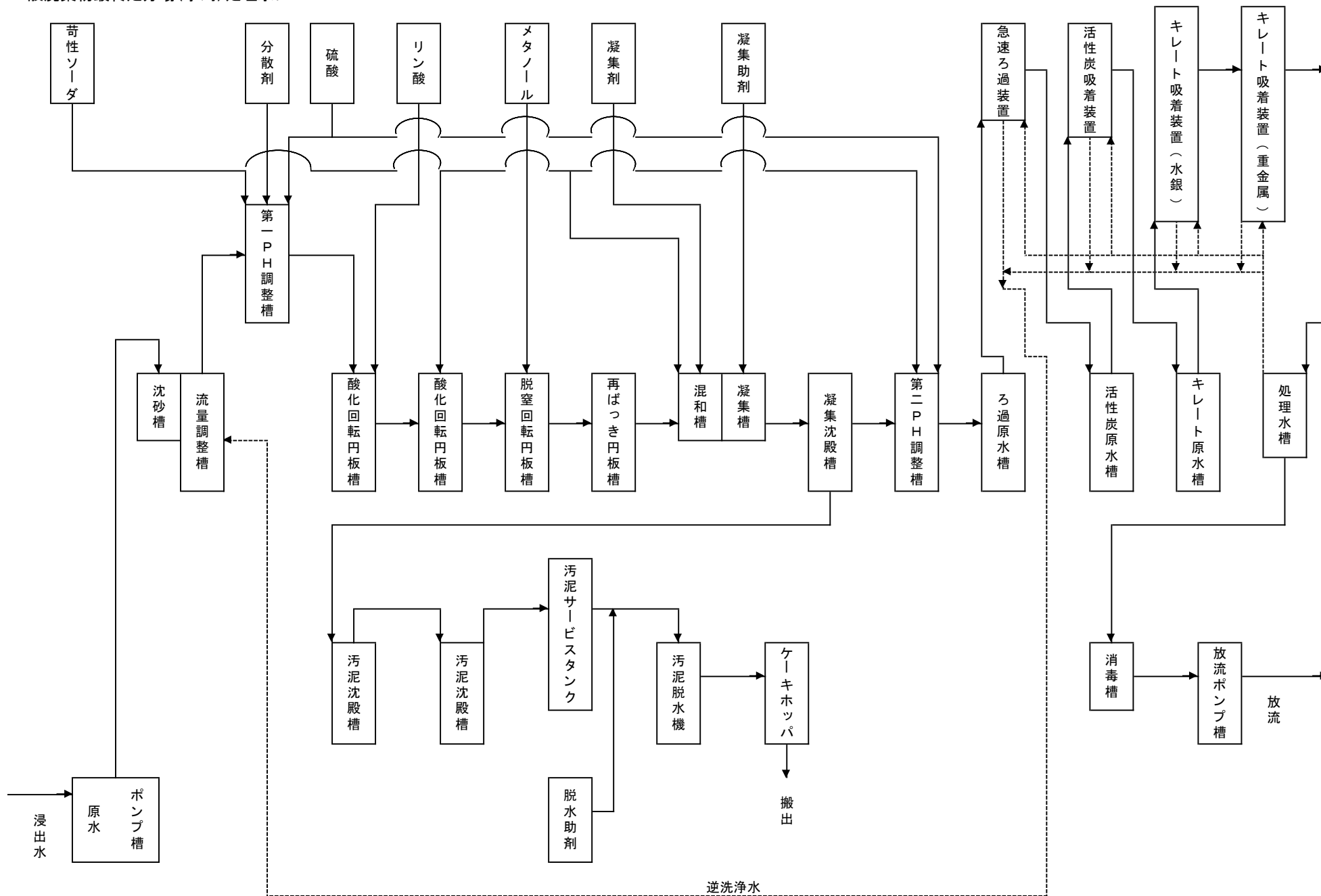
粗大ごみは、処理施設にて分別、破碎、選別等の処理後、次の様に再利用又は処分されています。

種類	再利用方法
鉄類	<ul style="list-style-type: none"> ・オーブントースターや包丁、傘などは、鉄類としてリサイクルします。 ・細かく砕かれた鉄は、破碎鉄としてリサイクルされます。 ・雑鉄類は、鉄類としてリサイクルされます。
アルミ類	<ul style="list-style-type: none"> ・アルミ製の鍋や釜は、アルミ類としてリサイクルします。 ・アルミ製の金属バットなどは、アルミ類としてリサイクルします。 ・細かく砕かれたアルミは、破碎アルミとしてリサイクルされます。
銅・真ちゅう類	銅や真ちゅうでできた、鍋、カップ、仏具などは、銅・真ちゅう類としてリサイクルしています。
被覆銅線	オーブントースターやラジカセなどの電気コードは切り取って、銅類としてリサイクルしています。
鉛	釣り用の重り、剣山は、鉛類としてリサイクルします。
可燃物	ソファやベッドマットなどは、金属類を取り除き破碎後クリーンセンター(焼却場)で焼却処分しています。
埋立残渣(不燃物)	ガラスや陶器の不燃性くずは、最終処分場に埋立処分します。
紙類	製紙中間処理会社に売却し、パルプ原料としてリサイクルしています。
包装容器プラスチック類	鉄鋼会社等の燃料としてリサイクルしています。
乾電池類	委託処理をして、マンガン、鉄等の金属を取り出してリサイクルしています。
蛍光灯管	破碎後、破碎物を貯留缶に詰め、委託処理してガラス類とアルミ金属類をリサイクルしています。
パソコン・携帯電話(基盤類)	委託処理をして金、銀、パラジウムなどの希少金属を取り出してリサイクルしています。

2. 中遠広域事務組合 上水・排水・処理水フロー図



4. 一般廃棄物最終処分場(宇刈)処理水フロー



3. 一般廃棄物最終処分場(一宮)処理水フロー

